



# 図書館通信

甲府南高校図書館  
【2022年3月】  
No. 11

## 春休み特別貸出を実施します

もうすぐ春休みですね。図書館ではお休みの間にたくさん本を読んでもらうため、特別貸出を実施します。図書館は春休みの間は休館になるため、本を借りて家でゆっくり読んでみてください。

■返却期限：4月11日(月)

■貸出冊数：1人10冊まで

## 春休み期間は閉館です

■休館日：3月26日(土)～4月6日(水)

館内整理のため、閉館します。

貸出、勉強での利用、本の閲覧はできません。

## 同窓会費で新しい本を購入しました！

皆さんお待ちかね、漫画、ライトノベルの続刊を同窓会費で購入しました。ライトノベルは新しく『京都寺町三条のホームズ』シリーズを購入しました。漫画は『ブルーピリオド』を新たに購入しています。

続刊を購入したものは以下の通りです。

漫画： 『キングダム』64巻まで、『この音とまれ！』26巻まで、『Dr.STONE』24巻まで、『ちはやふる』48巻まで、『宇宙兄弟』40巻まで、『ドラゴン桜2』17巻まで(完結しました！)、『はたらく細胞』6巻まで(完結しました！)など

ライトノベル： 『86—エイティシックス—』11巻まで、『りゅうおうのおしごと』15巻まで、『ソードアートオンライン』26巻まで、『文豪ストレイドッグス STORM BRINGER』など

※ここで紹介できていない本もあるので、ぜひ図書館まで！





## 新しい本が入りました！

新しい本は図書館に入って右手の「新着図書」の棚にあります。  
貸出中の場合は、予約ができます。お気軽におたずねください。

No image

『さばの缶づめ、宇宙へいく』  
小坂康之 林公代著、イーストプレス

閉校寸前だった水産高校で生まれさば缶の宇宙食。高校生が作った缶詰が実際に宇宙に行くまでの物語。

No image

『ブラックボックス』  
砂川文次著、講談社

「ずっと遠くに行きたかった。今も行きたいと思っている」自転車便メッセンジャーの主人公の思いを描く第166回芥川賞受賞作。

No image

『大人になってどういうこと？』  
神内聡著、くもん出版

2022年4月から成人年齢が18歳に引き下げ。「大人」になって変わる事、できること、危険なことをわかりやすく

No image

『塞王の楯』  
今村省吾著、集英社

「絶対に破られない石垣」と「どんな城をも落とす鉄砲」を造る二人の職人。戦をなくしたいと願う二人を描く直木賞受賞作。

No image

『寝る脳は風邪をひかない』  
池谷裕二著、扶桑社

『脳には妙なクセがある』などの池谷裕二著。最先端科学の知見や哲学的な問いなどを綴ったエッセイ集。

No image

『落花流水』  
鈴木りか著、小学館

受験生が抱く心情、友情、恋心、そして残酷な現実を鮮やかに描き出す。現役受験生作家による、受験生の青春小説。

No image

『フランスの高校生が学んでいる10人の哲学者』  
シャルル・ペパン著、永田千奈訳 草思社

フランスの高校では哲学は必修科目。プラトン、サルトルなど10人の西欧哲学者について知るフランスの教科書。

No image

『階段ランナー』  
吉野万理子著、徳間書店

悩みを抱える二人の高校生、広夢と瑠衣。教師、高桑のブログをきっかけに階段に魅了され、二人は次第に変わっていく。

- 『AIが会話できないのはなぜか』 西田豊明著、晶文社
- 『なにかと人間くさい徳川将軍』 真山知幸著、彩図社
- 『日本の総理大臣大全』 八幡和郎著、プレジデント社
- 『身近な素材で実験する物理』  
初田真知子 伊知地国夫著、丸善出版
- 『空と宇宙の食事の歴史物語』  
リチャード・フォス著 浜本隆三訳、原書房

- 『五つの季節に探偵は』 逸木裕著、KADOKAWA
- 『朱より赤く』 窪美澄著、小学館
- 『少女を埋める』 桜庭一樹著、文藝春秋
- 『鑑定人 氏家京太郎』 中山七里著、双葉社

などなど……



## 本を返却してください！！

先日督促状を出しました。多くの方が返却に来てくれましたが、まだ一部の方は返却してくれていません。春休みに入る前に必ず返却してください。また、「本を紛失した」「返せない事情がある」という人は図書館に相談にきてください。

